# アフリカ州

名前

問1　アフリカ大陸を北端から南端まで移動したと仮定した場合、観察される気候帯の変化を説明した文として、最も適切なものはどれですか。
（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 大陸の全域が熱帯に属しており、どの地域に移動しても密林や草原が広がる景観に変化はない。
2. 北端から南端まで一貫して降水量の多い温帯が続き、大陸内部に砂漠や乾燥した地域は見られない。
3. 北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。
4. 北端の寒帯から始まり、南下するにつれて徐々に気温が上がり続け、南端で最も気温が高い熱帯となる。

問2　南アフリカ共和国、ナイジェリア、オーストラリアの経済や貿易の特徴について述べた文として、南アフリカ共和国に当てはまるものはどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. アフリカ州有数の産油国であり、輸出総額の多くを原油が占めている。
2. レアメタルの埋蔵量が豊富で、日本への輸出品としてプラチナ（白金）の割合が高い。
3. オセアニア州に位置し、日本へ石炭、鉄鉱石、天然ガスを大量に輸出している。
4. 酪農が盛んであり、乳製品や羊毛、肉類が主要な輸出品となっている。

問3　サハラ砂漠の南縁に位置するサヘル地域において、砂漠化が急速に進行している直接的な人間活動の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 大規模な灌漑農業の実施による地下水の枯渇と塩害の発生
2. 工業化の進展による大規模な大気汚染と酸性雨の影響
3. 人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作
4. 熱帯林の過剰な伐採による地力の低下と土砂の流出

問4　特定の資源の輸出に依存している国において、国際的な原油価格が大幅に下落した際に生じる、国内経済への影響として最も適切な説明はどれですか。（2021年 岡山県公立入試 類似）

1. 輸出先を機械類に切り替えることで、国内経済への影響は限定的となる。
2. 石炭の産出量を増やすことで、輸出総額は一定の基準を維持する。
3. 国内での消費が拡大するため、国内総生産（GDP）は上昇に転じる。
4. 輸出額が大幅に減少し、それに連動して国内総生産（GDP）も大きく下落する。

問5　アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線を利用した直線的な国境線について正しく述べたものはどれですか。（2023年 三重県公立入試 類似）

1. 古くから現地に住む人々の伝統的な境界線に基づいている
2. ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである
3. 砂漠の気候区分を正確に分けるために設定されたものである
4. 山脈や河川などの自然の地形を境界として利用している

問6　南アフリカ共和国のケープタウン周辺における農業と気候の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、現地の統計では、気温が最も高い時期に降水量が最小となり、気温が最も低い時期に降水量が比較的多くなるという特徴があります。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. 年間を通して気温の変化が少なく、常に湿潤な気候を利用して、稲作が盛んに行われている。
2. 夏にあたる12月～2月の乾燥した気候と強い日差しを利用して、ブドウ栽培が行われている。
3. 12月～2月に雨が多く降る熱帯の気候を利用して、天然ゴムのプランテーションが作られている。
4. 冬にあたる6月～8月の厳しい寒さと乾燥に耐えるため、春小麦の栽培が広く普及している。

問7　アフリカの多くの国では、キクユ族やルオ族といった多様な民族が混在している状況を背景に、特定の言語を「公用語」として採用しています。公用語を定める目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 国内の特定の有力な民族が使う方言を、そのまま全国一律の標準語とするため
2. 各民族が個別に保持している伝統的な文化や言語を、法律ですべて禁止するため
3. すべての国民に対し、幼少期から家庭で話している母語を強制的に変更させるため
4. 多民族国家において、異なる言語を持つ民族間の共通の意思疎通手段を確保するため

問8　アフリカの乾燥帯において「遊牧」という生活様式が成立している理由として、自然環境の特色に触れた説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 山形県公立入試 類似）

1. 熱帯雨林が広がっており、日光を求めて家畜を移動させなければ成長が遅れるため
2. 肥沃な土壌が広がっており、家畜の移動によって広範囲に肥料をまく必要があるため
3. 季節による気温差が激しく、冬の寒さを避けるために高緯度地域へ移動する必要があるため
4. 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため

問9　アフリカ大陸の中部から南部にかけて広く分布するプラチナやマンガン、クロムといった鉱産資源について、近年の世界的な需要の変化とその理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. これらは鉄鉱石と呼ばれ、工業化を進めるアフリカ諸国において鉄鋼業の主原料として大量に消費されるようになったため、需要が高まっている。
2. これらは化石燃料と呼ばれ、世界のエネルギー消費量が拡大する中で、火力発電の主要な燃料として安定した需要が続いている。
3. これらはレアメタル（希少金属）と呼ばれ、スマートフォンや電気自動車などの電子機器の製造に不可欠な素材であるため、急速に需要が高まっている。
4. これらは非鉄金属と呼ばれ、航空機などの軽量化を図るためのアルミニウムの原料として、先進国を中心に需要が急増している。

問10　アフリカの国々に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存した経済構造の名称と、その特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. プランテーション：特定の作物だけを栽培することで、国内の食料自給率を向上させている。
2. 加工貿易：輸入した原材料に高い付加価値をつけて輸出することで、安定した収入を得ている。
3. 混合農業：特定の作物と家畜を組み合わせることで、国際価格の変動リスクを回避している。
4. モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。

問11　世界の六大州を比較した統計において、陸地面積では世界全体の約20%という広大な割合を占めている一方で、経済規模を示す国内総生産（GDP）の割合は世界全体の数%という極めて低い水準にとどまっている州はどこですか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. アジア州
2. ヨーロッパ州
3. 北アメリカ州
4. アフリカ州

問12　ケニアなどの発展途上国における通信網の普及には、先進国とは異なる特徴が見られます。アメリカでは固定電話から携帯電話へと段階的に移行したのに対し、ケニアでは固定電話がほとんど普及しないまま携帯電話が急速に広まりました。このような普及の仕方が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. ケニア政府が、景観を保護するために屋外への電柱の設置や電線の敷設を法律で厳しく禁止したため。
2. 国民の所得水準がアメリカと同等まで上昇し、高価な最新式のスマートフォンを全国民が購入できるようになったため。
3. 固定電話の通信技術は高度な専門知識を必要とするため、技術力の乏しい発展途上国では導入が不可能だったため。
4. 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。

# 答え合わせ・解説

| | | |
|---|---|---|
| 問1 | 答え 3<br>北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。 | アフリカ大陸は赤道を挟んで南北に広がっているため、気候帯が帯状に分布しています。地中海に面した北端や、南アフリカ共和国などの南端には比較的温暖な温帯（地中海性気候など）が見られ、その内側に乾燥帯、さらに大陸中央の赤道付近には熱帯が位置しています。このように、緯度に応じた規則的な変化が見られるのが地理的な特徴です。 |
| 問2 | 答え 2<br>レアメタルの埋蔵量が豊富で、日本への輸出品としてプラチナ（白金）の割合が高い。 | 南アフリカ共和国は、金やダイヤモンドのほか、プラチナ（白金）やクロムなどのレアメタルの産出・輸出が経済の柱となっている。原油が輸出の中心である記述はナイジェリア、石炭や鉄鉱石が多くオセアニア州に位置するという記述はオーストラリア、酪農製品が中心という記述はニュージーランドの説明である。各国の国内総生産や産業構造の違いを整理しておくことが重要である。 |
| 問3 | 答え 3<br>人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作 | サヘル地域では人口の急増により、自給用の穀物を得るための過度な耕作や、家畜を増やしすぎる過放牧が行われるようになりました。これにより、土地の再生能力を超えて植物が失われ、土壌が劣化することで砂漠化が進行しています。また、生活燃料として樹木を伐採することも砂漠化を加速させる要因の一つです。 |
| 問4 | 答え 4<br>輸出額が大幅に減少し、それに連動して国内総生産（GDP）も大きく下落する。 | モノカルチャー経済の最大の問題点は、世界市場での価格変動に国家経済が左右されることです。統計上でも、原油価格の下落と国内総生産の下落が密接に連動している様子が見られます。これは、国家の収入源が特定の資源に偏っているため、その価値が下がると国全体の経済規模が縮小してしまうからです。 |
| 問5 | 答え 2<br>ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである | アフリカの国境線は、かつて植民地支配を進めたヨーロッパ諸国の都合によって決められたという特徴があります。山脈や河川といった自然地形（自然国境）ではなく、緯線や経線に基づいた数理的な境界線が多く採用されました。このような人為的な境界線は、現在のアフリカの政治的な枠組みに大きな影響を与えています。 |
| 問6 | 答え 2<br>夏にあたる12月～2月の乾燥した気候と強い日差しを利用して、ブドウ栽培が行われている。 | ケープタウンの統計データでは、南半球の夏（12月～2月）に乾燥し、冬（6月～8月）に雨が降る傾向がはっきりと示されます。地中海性気候におけるブドウ栽培は、この夏の乾燥と強い日差しによって果実の糖度が高まる性質を利用したものです。南半球の季節は北半球と逆になるため、時期と気候特性の組み合わせを正しく理解する必要があります。 |
| 問7 | 答え 4<br>多民族国家において、異なる言語を持つ民族間の共通の意思疎通手段を確保するため | 多様な民族が暮らす地域では、互いの母語が異なると行政や経済活動に支障をきたす場合があります。公用語は、特定の民族の言語を優遇したり他を排除したりするのではなく、あくまで「公式な共通の場」で用いる言語として、社会の統合や円滑な運営を助ける役割を担っています。設問の選択肢にある「母語」は、個人が最初に習得する自然な言語を指すため、法律で定める公用語とは区別されます。 |
| 問8 | 答え 4<br>年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため | 乾燥帯では降水が不安定であり、草が生える場所が時期によって変化します。一つの場所に留まるとすぐに資源が枯渇してしまうため、羊やラクダなどの家畜を連れて移動し続けることで、厳しい自然環境に適応しています。これは、土地の生産力が低い地域で持続的に生活するための合理的な仕組みです。 |
| 問9 | 答え 3<br>これらはレアメタル（希少金属）と呼ばれ、スマートフォンや電気自動車などの電子機器の製造に不可欠な素材であるため、急速に需要が高まっている。 | アフリカ大陸、特に中部や南部で産出されるプラチナ、マンガン、クロムなどは、地球上の埋蔵量が少なかったり、取り出すことが難しかったりする「レアメタル（希少金属）」の一種です。これらの資源は、現代社会に欠かせないスマートフォンやパソコン、ハイブリッド車のバッテリーといった高度な電子機器の部品に利用されています。そのため、情報通信技術の発展や環境対策への関心の高まりとともに、世界中での需要が非常に高くなっています。 |
| 問10 | 答え 4<br>モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。 | モノカルチャー経済は、かつての植民地支配などの歴史的背景により、特定の一次産品の生産・輸出に頼るようになった仕組みです。国際価格が上昇すれば大きな利益を得られますが、下落した際には代替する輸出産業が乏しいため、経済が停滞しやすくなります。この不安定な状況を解消するために、多くの国で産業の多様化が模索されています。 |
| 問11 | 答え 4<br>アフリカ州 | 世界の州ごとの面積と経済規模を比較すると、アフリカ州は面積の割合に対して国内総生産（GDP）の割合が著しく低いという特徴があります。これに対し、アジア州やヨーロッパ州は面積の割合と同等、あるいはそれ以上の高いGDPシェアを持っています。アフリカ州には発展途上国が多く、経済的な課題が依然として残っていることを示しています。 |
| 問12 | 答え 4<br>広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。 | 発展途上国では、一軒一軒に電線を引く固定電話のインフラ整備には莫大な費用と時間がかかります。これに対し、携帯電話は基地局をいくつか設置するだけで広範囲をカバーできるため、初期整備コストが大幅に安く済みます。その結果、固定電話の普及という段階を飛び越えて、直接携帯電話が普及する現象が起きています。これは「リープフロッグ（カエル跳び）」現象とも呼ばれます。 |